

# 群青の風

関門市平賀長峰795-1  
岐阜医療科学大学  
同窓会  
☎(0575)22-9401  
題字/岐阜医療科学大学学長  
間野忠明様

## 同窓会創立三十五周年と 会誌発刊を祝して

岐阜医療科学大学学長 間野 忠 明

岐阜医療科学大学同窓会創立三十五周年と同窓会誌「群青の風」のご発刊をお祝い申し上げます。

本学は、一九七三年四月に設置の国際医学総合技術学院十二年間と一九八三年四月に開学の岐阜医療技術短期大学二十六年間の長年にわたる伝統を基盤にして、二〇〇六年四月に四年制大学として開学しました。四年制大学の開設にあたり、新たな学科等は設置せず、前身の岐阜医療技術短期大学における二学科(衛生技術学科、放射線技術学科、看護学科)を引き継ぎ、保健科学部一学部の単科大学として

発足しました。また二〇〇九年四月には助産学専攻科を開設しました。開学以来、五年間が経過し、昨年と今年の三月に卒業生と専攻科修了生を社会に送り出すことができました。

同窓の皆さまのご支援の賜物と心より感謝申し上げます。本年三月十一日に東日本は未曾有の巨大地震と巨大津波に見舞われ、これによる福島原子力発電所からの放射線暴露が現在に至るまで続き、収束の目途も立ちません。本学放射線技術学科は放射線被曝の測定、線量計の提供などでこの大きな問題の一端に寄与しております。災害は何時、

何処で起こるか予測できませんので、本学の教職員、学生が全学を挙げて災害時の対策について常に考え、危機管理意識を持つようにしなければならぬと心がけております。十八歳人口の激減によって

大学入学志願者が著しく減少してきています。医療の国家資格を取得できる本学への志願者数はここ数年間、横ばい状態ですが、ライバル校の増加などによって、今後の予測

がつかえません。国家試験の合格率と就職率は学科、専攻科によって異なりますが、比較的良好な状況です。今後、これらを全学科、専攻科で百パーセントにすることを目標にします。

東日本大震災からの復興に向けて社会は大きく動いています。医療を取り巻く環境も変化しつつあり、チーム医療と多職種協働が進められようとしています。この推進には本学で育成する医療技術者の役割分担を広げるとともに、専門性を高めることが重要です。このためには、大学院設置、ダブルライセンス取得等への道も検討しなければなり

ません。

同窓の皆さまの益々のご健康  
.....

## ごあいさつ

拝啓

日頃から、同窓会員の皆様には同窓会の事業にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、数年前より会報はホームページ(以下HP)開設と共に、その役目を一旦休止としましたが、HPを参照していただく機会は多々ありますが、実際HPを見ようとしない限り、母校の様子を気にかける事が、ないのではないかと言う感が拭えません。そこで今回改めて会報も母校や同窓会の情報源として、刊行するに到りました。会報を見ることなくそのままゴミ箱へという方の中にはお見えになるかもしれません。少しでも母校の様子や同窓会活動を知っていただくことが、同窓会役員の責務ですので、ご支援を賜りたいと存じます。ところで、この四月を迎え、

勝とご活躍を祈念し、一層のご指導をお願い申し上げます。  
.....

同窓会長 増田 豊

わが同窓会は卒後三五年の歴史を刻んでまいりました。創立三〇周年記念式典・祝賀会を開催した折、会員の皆様から五年に一回程度、イベントを企画して欲しいとのご意見をいただき、役員会・幹事会を経て、卒後三五周年記念講演会並びに記念祝賀会「主催・同窓会」を開催する運びとなりました。詳細は追って郵送しますので、皆様お誘い合わせの上多数の参加をお待ちしております。日時は本年七月二三日(土)、一四時より母校早緑ホールにて卒業生お二人に、講演してもらいます。祝賀会は場所を変え地元関光ホテルで行います。記念祝賀会の他に小瀬の鵜飼いを、舟に乗り体験していただきます。

敬具

1. 日 時 平成23年7月23日 (土)  
 受付 午後1時  
 講演 午後2時
2. 場 所 岐阜医療科学大学 早緑ホール
3. 会 費 3,500円 但し、祝賀会 (食事2食、小瀬鶴飼、宿泊つき)  
 ※講演会のみは無料
4. 申込期限 平成23年6月30日 (木)
5. プログラム
- |       |              |    |                      |            |          |
|-------|--------------|----|----------------------|------------|----------|
| 10:00 | 施設見学         |    |                      |            |          |
| 13:00 | 受付           |    |                      |            |          |
| 14:00 | 開会挨拶         |    |                      | 司会         | 小野木満照    |
| 14:05 | 学長挨拶         |    |                      | 副会長        | 伊東 明宏    |
| 14:15 | 同窓会長挨拶       |    |                      | 岐阜医療科学大学学長 | 間野 忠明 先生 |
| 14:20 | 講演1          | 座長 | 地方独立行政法人 岐阜県総合医療センター | 同窓会長       | 増田 豊     |
|       | 「乳腺腫瘍の現状と将来」 |    | 東海細胞研究所              |            | 坂本 寛文 先生 |
| 15:05 | 講演2          | 座長 | 公益社団法人 岐阜病院          |            | 大塚 誠     |
|       | 「肝腫瘍の画像診断」   |    | 大垣市民病院 診療検査科         |            | 安田 鋭介 先生 |
| 15:55 | 閉会挨拶         |    |                      |            |          |
| 16:30 | 祝賀会開始        |    |                      |            |          |
| 18:45 | 小瀬鶴飼乗船       |    |                      |            |          |
| 21:00 | 二次会          |    |                      |            |          |

## 岐阜医療科学大学同窓会会則

### 第1章 総則

- 第1条 本会は岐阜医療科学大学 (旧岐阜医療技術短期大学、旧国際医学総合技術学院) 同窓会と称する。
- 第2条 本会は事務局を岐阜医療科学大学内に置く。
- 第3条 本会は会員の親睦を図り、併せて母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。
1. 印刷物等の発行
  2. 会員相互の親睦の事業
  3. 岐阜医療科学大学への協力
  4. その他、本会の目的達成に必要な事項

### 第2章 会員

- 第5条 本会は次の会員で組織する。
1. 正会員 岐阜医療科学大学卒業生および専攻科修了生  
 岐阜医療技術短期大学卒業生および専攻科修了生  
 国際医学総合技術学院卒業生
  2. 準会員 岐阜医療科学大学在学学生および専攻科在学学生
  3. 賛助会員 岐阜医療科学大学職員
- 第6条 正会員は、第5条1号であって、所定の会費を納めた者とする。
- 第7条 正会員は住所、勤務先等を変更した場合は本会に届けなければならない。
- 第8条 正会員は会費の返還を要求することができない。

### 第3章 役員および職員

- 第9条 本会は次の役員を置き、その選出は次の通りとする。
- |        |    |            |
|--------|----|------------|
| 1. 会長  | 1名 | 正会員より選出する。 |
| 2. 副会長 | 2名 | 〃          |
| 3. 会計  | 1名 | 〃          |
| 4. 監査  | 3名 | 〃          |
| 5. 書記  | 3名 | 〃          |
| 6. 広報  | 5名 | 〃          |
- 第10条 役員の仕事は次の通りとする。
1. 会長 本会を代表して会務を統轄する。
  2. 副会長 会長を補佐し、会長事故ある時はこれに代わる。
  3. 会計 本会の経理全般を行う。

4. 監査 本会の会計を監査する。  
5. 書記 本会の記録全般を行う。  
6. 広報 本会の広報全般を行う。
- 第11条 役員の任期は2年とし、再任は妨げない。  
第12条 本会は名誉会長を置き、会長が学長に委嘱する。  
第13条 本会は顧問を若干名置き、会長が会員より委嘱する。  
第14条 本会に事務局を設け、事務局長1名および事務局員を若干名置き、会長が会員より委嘱する。

#### 第4章 幹事

- 第15条 本会は幹事を若干名置き会長が会員より委嘱する。  
第16条 幹事の任務は卒業生の意見を反映させる。  
第17条 幹事の任期は2年とし、再任は妨げない。

#### 第5章 代議員

- 第18条 本会は代議員を各学科、各回生に若干名置く。  
第19条 代議員の任務は各学科、各回生の意見を反映させる。  
第20条 代議員の任期は各学科、各回生の後任が決定するまでとする。  
尚、変更ある場合は本会に届けなければならない。

#### 第6章 会議

##### (種別)

- 第21条 会議は総会、代議員会、幹事会、および役員会とする。

##### (総会)

- 第22条 総会は必要と認めた時、会長がこれを開く。  
第23条 正会員の3分の1以上から会議の目的を記載した書面による開催の要請がある時、会長はその要請のあった日から10日以内に総会を開かなければならない。  
第24条 総会の議長は、出席会員の中より選出する。

##### (代議員会)

- 第25条 代議員会は定例代議員会と臨時代議員会とする。  
第26条 定例代議員会は2年に1度開き、会議の目的たる事項を示して10日前に書面にて代議員に通知しなければならない。  
第27条 臨時代議員会は会務の処理上必要と認めた時、会長がこれを開く。  
第28条 代議員の2分の1以上から会議の目的を記載した書面による開催の要請がある時、会長はその要請のあった日から10日以内に代議員会を開かなければならない。  
第29条 代議員会は構成員の過半数をもって成立する。  
但し、止むを得ず出席できない場合には、委任状を事務局に提出しなければならない。

- 第30条 代議員会の議長は、出席会員の中より選出する。

##### (幹事会)

- 第31条 幹事会は本会の最高決議機関である。  
第32条 幹事会は役員・幹事および事務局長にて構成する。  
第33条 幹事会は会長が召集する。  
第34条 幹事の2分の1以上から会議の目的を記載した書面による開催の要請がある時、会長はその要請のあった日から10日以内に幹事会を開かなければならない。  
第35条 幹事会は次の事項を議決する。

1. 会則の変更、改正に関する件
1. 決算および予算に関する件
1. 役員の選挙・選出に関する件
1. 総会附議原案に関する件
1. 会則ならびに細則に関する件
1. 表彰、慶弔に関する件
1. その他幹事会で必要と認めた事項

- 第36条 幹事会は構成員の過半数をもって成立し、出席役員および出席構成員の過半数をもって決する。

- 第37条 幹事会の議長は、出席会員の中より選出する。

##### (役員会)

- 第38条 役員会は本会の最高執行機関である。  
第39条 役員会は役員および事務局長にて構成する。  
第40条 役員会は会長が召集する。  
第41条 役員会の2分の1以上から会議の目的を記載した書面による開催の要請がある時、会長はその要請のあった日から10日以内に役員会を開かなければならない。  
第42条 役員会は構成員の過半数をもって成立し、出席構成員の過半数をもって決する。  
第43条 役員会の議長は、出席会員の中より選出する。

## 第7章 資産・会計

第44条 本会の経費は次の収入をもって充てる。

1. 会費
1. 寄付金
1. 利息
1. その他

第45条 会費は会員1名につき15,000円とし終身会費とする。

第46条 会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第47条 本会の決算および予算は、会計監査を経て定例代議員会において報告されなければならない。

## 第8章 表彰および慶弔

第48条 本会に功績のあった者は表彰することがある。

第49条 慶弔に関しては幹事会によって定める。

附則 この会則は、昭和60年4月1日より施行する。

附則 この改正会則は、平成2年4月1日より施行する。

附則 この改正会則は、平成5年4月1日より施行する。

附則 この改正会則は、平成12年4月1日より施行する。

附則 この改正会則は、平成20年6月20日より施行する。

附則 この改正会則は、平成21年6月13日より施行する。

## 同窓会開催助成金運用規程

### (目的)

第1条 この規程は、岐阜医療科学大学同窓会（以下同窓会という）会則第4条第2項並びに第4項に基づき、本同窓会開催助成金運用規程にてらし助成金運用を図る。

### (適応範囲)

第2条 会員相互の親睦事業が有意義に、また、友好的に活動できるよう助成し、適応範囲については次の項目いずれかを満たしていること。

1. 卒業科若しくは卒業回生が同じである
2. 都道府県若しくは市区町村単位である
3. 申請により同窓会役員会若しくは幹事会で承認されたもの

### (義務・助成金支出条件)

第3条 助成金の支出にあたり次のものを提出すること。

1. 参加者の卒業回生・氏名・所属先・住所を記した参加者名簿
2. 集合写真
3. ホームページおよび機関誌への掲載原稿
4. その他、同窓会事務局から依頼したもの

### (助成範囲)

第4条 第2条の詳細として助成範囲を次のものとする。

1. 参加募集数に対し1割以上の参加
2. 参加人数は10人以上
3. クラス単位の参加人数は2割以上
4. 同一事業の助成は年度につき1回
5. 参加者の所属先は8ヶ所以上
6. 申請により同窓会役員会若しくは幹事会で承認されたもの

### (助成金)

第5条 助成金は次のものとする。

1. 通信費は1人につき150円
2. 参加者には1人につき1,000円

### (雑則)

第6条 この規程の定めるものの他に特別な事由が生じた時は、同窓会役員会もしくは幹事会で協議決定する。

第7条 この規程の改廃は同窓会幹事会の議決を経なければならない。

附則 この規程は平成22年7月21日より施行する。

## 短R一二回生 一組同窓会

平成二二年三月二〇日 R  
科一二回生R一組の同窓会が  
岐阜県岐阜市の居酒屋で開か  
れました。

卒業後、一二年が経過して  
おり、仕事や出産、育児など  
で参加できない人もたくさん  
いましたが、岐阜県・愛知県  
を中心に富山県や栃木県から  
の出席もあり、一二名が集ま  
りました。

それぞれの部門でプロ  
フェッショナルとして活躍し  
ている人達と技術の話で盛り



上がり、家庭のある人はお子  
さんの話や旦那様、奥様の自  
慢をしたり、それぞれの近況  
を報告しました。

卒業後、皆の顔は全く変  
わっていませんでしたが、そ  
れぞれに責任のある仕事をし、  
父親や母親となっており、  
様々な立場からいろいろな話  
を聞くことができ、とても有  
意義な時間を過ごすことがで  
きました。

あつという間に四時間が経  
過し、また次回に集まる事を  
約束し、同窓会を無事に終了  
しました。

R科一二回生 北垣絵里子

## 三宅先生を 囲む会

平成二二年一〇月二四日(日)  
に岐阜市柳ヶ瀬のグランペー  
ル岐山にて、「三宅先生を囲  
む会」を開催致しました。国  
際医学総合技術学院創立当初  
から、学院の発展に多大なる  
ご尽力を頂き、長年我々をご



指導下さいました三宅先生を  
お招きして盛大に開催致しま  
した。国際医学の一期生から  
岐阜医療技術短大の一四期生  
までの方々やR科の方にもご  
参加していただくなど幅広い  
年代の方々に集まって頂き旧  
交を温めることができました。  
先生をあわせて合計三一名と  
若干こぢんまりとした会では  
ありませんが中にはお子様同  
伴でお越しいただいた方もあ  
りアットホームな会になりま  
した。三宅先生からは、先生

の直筆の色紙を一人一人にい  
ただけて大変ありがたかった  
です。参加者の自己紹介では、  
久しぶりだったせいも、積も  
り積もったことがあったよう  
で、長々としゃべり続ける方  
もあって大いに盛り上がりま  
した。

先生は平成一九年に現役を  
引退されたとのことでしたが、  
とてもお元気そうでした。先  
生も、卒業生と会いたいとい  
おっしゃってみえており今回  
の会がきっかけとなって、各  
学年毎の同窓会が開催される  
と良いかと思っております。  
ご多忙中、多数ご出席下さい  
ましてありがとうございます。

国M科六回生 森 晴雄

## 短R一七回生 一組同窓会

平成二二年三月二一日(土)、  
岐阜医療技術短期大学閉校式  
に併せ、第一七期生三R一  
組のクラス会を開催致しまし

た。急な企画にも関わらず一  
二名のクラスメートと山内先  
生がご参加くださいました。  
遠方からの方、都合を付けて  
参加してくれた方、大変あり  
がとうございました。また、  
今回は参加出来なかった方も  
クラス会開催にあたってのご  
協力本当にありがとうございました。

さて、私個人としては、懐  
かしい顔ぶれで楽しく過ごせ  
たと思っておりますが皆様はい  
かがでしたでしょうか？近況  
報告、思い出話に華が咲き、  
今だから話せるけど……みた  
いな話も飛び出し楽しい時間



はあつという間に過ぎていき  
ました。

また、今回はお会いできま  
せんでしたが御厚志を金森先  
生からいただき深く御礼申し  
上げます。皆、先生にお会い  
できなかった事を大変残念  
がっております。次回はぜ  
ひご参加、お願いいたします。

なかなか仕事や諸事情でク  
ラス全員集まることは難しい  
とは思いますが、定期的にク  
ラス会を開催していきたいと  
思いますので皆様ご協力よろ  
しくお願いいたします。また  
今回どうしても連絡が取れな  
かった方もみえますので、同  
窓会を通じてでも連絡先をお  
知らせいただけると幸いです。

平成二一年四月一四日

南部千奈津

〈参加者名簿〉

伊藤 達也 土井 由佳  
伊東 利浩 渡慶次 祥子  
大澤 万紗 南部 千奈津  
大橋 了士 野中 健太郎  
坂口 佳代 橋本 智史  
柴田 綾香 山内先生

高松 勝 以上(一二名)

岐阜医療技術短期大学  
診療放射線技術学科  
昭和六二年度卒業生  
同窓会報告

平成二一年一月一四日(土)

神奈川県足柄下郡箱根町塔ノ  
沢一の湯本館にて同窓会を開  
催致しました。恩師でありま  
す小野木満照先生にご臨席を  
いただき一九名の同窓生が集  
いました。会場となりました  
箱根町は、早朝から雨と風が  
強く荒れ模様でしたが、昼過  
ぎには青空が垣間見られ、紅



葉を満喫できた一日でした。

同窓生はそれぞれが新幹線・  
小田急ロマンスカーや車など  
を利用し、午後七時の開宴に  
集合しました。はじめに小野  
木先生より学校の様子の報告  
があり、その後はそれぞれが  
最近の状況を報告しました。  
二一年の歳月を経ての再会に  
は、さまざまな感動があり、  
話の尽きない一夜を過ごすこ  
とができました。

学生時代には国家試験に向  
けて、皆がひとつになって勉  
強をしておりましたが、卒業  
し歳月がたった今も、仕事に  
向けて熱く語り交わし、この  
再会を期に同窓のつながりが  
いっそう強くなりました。ご  
多忙の中にご出席いただいた  
小野木先生と同窓の皆様にご  
めて御礼申し上げます。

R三 松尾清邦

短M六回生  
二組同窓会

三M二組は、卒業二〇年

の区切りをむかえ、二〇一〇  
年一〇月二三日(土)大阪に  
て同窓会を行いました。

私たち三M二組は、卒業  
後三度の同窓会を実施してい  
ます。初回は、卒業三年後、  
京都にて初めてのクラス会を  
開催し、翌日は京都嵐山を觀  
光。また、卒業一〇年後には、  
北陸は金沢にて二度目のクラ  
ス会を開催しました。このと  
きは二組の同窓会の開催を  
知った一組の方も数名ですが  
参加されました。翌日は金沢  
市内を觀光し、おいしい回転  
寿司を食べ、千里浜海岸をド  
ライブしました。その後も、



学会や講習会時など、互いに  
声をかけあい交流はしており  
ました。

今回は、卒業二〇年という  
節目で大阪難波にて同窓会を  
開催しました。子供の成長に  
伴い、自由な時間が出来た方  
の初参加もあり一三人集まり  
ました。前回の一六人よりは  
若干名減りましたが、初参加  
の方が多く盛り上がりました。  
知らず知らずのうちに時間は  
過ぎ、気づくと深夜一時を過  
ぎていました。三年間一緒に  
過ごした仲間であるのに、知  
らない裏話や出来事など再発  
見もあり楽しい時間を過ごし  
ました。改めて、仲間ってい  
いなつと、実感しました。翌  
日は、互いに時間の許す限り  
大阪觀光をして、ならば花月  
お好み焼きと大阪を満喫し解  
散しました。「またね!」「次  
も絶対誘ってよ!」「何でも  
いいから声かけてね!」っと  
約束を交わしての別れになり  
ました。

大雄会第一病院 林 淳司

### 第三回福井同門会

開催日：平成二十三年二月二十七日  
会場：福井県国際交流会館

第三回福井同門会は、大津赤十字病院の門前一さん（現：京都大学大学院医学研究科・特定准教授）をお迎えし、「地球の歩き方」と題してこれまで行ってきた国際交流について講演をしてもらいました。門前さんは、ベトナムにおいて放射線教育を主に医療支援を行ってききました。海外での医療支援ということに参加者の関心も大きかったです。



そして、小野木満照先生に岐阜医療科学大学の現状をお聞きしました。参加者は、当時の学校や関市の町並みが変わったことに驚いていました。しかし、自分が育った下宿先や環境はまだ昔のままで残っていることに懐かしく感じるところもありました。

今回は約一〇年の月日が流れ、久しぶりに再会した仲間も多くみられました。まだ雪深い時節にも関わらず、講師の皆さまはじめ総勢二九名で開催できたことに大変嬉しく思います。これまで何度か滋賀県と同門会に参加して、小野木先生や大塚先生、それに大津の門前さんや山元さんと意気投合し、今回の開催に踏み切ることができました。今後も、福井同門会だけでなく隣の卒業生とのふれあいを大切にしていきたいと思えます。

山崎 敏 (短R4回生)

### 同窓会35周年記念祝賀会 N科 専攻科会員欠席者からのメッセージ

H6年度卒業 看護 坂井田路子 (旧姓 傍島)

勤務先 揖斐厚生病院：子どもを2人産んで、今年の4月から昔の職場にope室ナースとして復帰しました。15年前にもope室で働いていたのに、医学が進歩していて、新しいことを覚えるのに必死です。

H21年度卒業 看護 浅井 彩乃

勤務先 医療法人 大雄会：病院に就職して何とか離職せず、看護師として2年目になりました。先輩方も協力的で頑張っています。新しく、岐阜医療科学大学から後輩が入るといいなあと思っています。

NC (地域専攻) 井南 智絵

勤務先 福井社会保険病院：就職して6年目、保健師の仕事、病院の健診センターで3年目、今は、病棟でナースとしてプリセプターです。岐阜の地で学んだこと、仲間のこと、今でもわすれません。

MC (助産専攻) 18年度卒 住江 奈々 (旧姓 三井)

勤務先：岡山赤十字病院：今年で助産師6年目になりました。毎日大変ですが、何とか頑張っています。

H6年度卒業 看護 久野 智子

勤務先 碧南市民病院：今年、当院でも助産外来設立（今後院内助産へ）のため、忙しい日々を過ごしております。皆様も、お体を大切に、益々のご活躍を願っています。

H6年度卒業 看護 大津みえ子

勤務先 社会医療法人財団 相澤病院：現在、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病センターの病棟長として、日々がんばっています。

### 同窓会35周年記念祝賀会 M科 会員欠席者からのメッセージ

H4衛生3-2-24 田正司尚希

勤務先 自営：コヤノ美術館・西脇館で館長代理を務めながら自営をしています。(医療界から転身)

S58臨床2-2-31 清水達晶

勤務先 (株)近畿理研：卒業して早いもので26年。医療関係の仕事ではないのですが、常に学校で学んだ「医療の心」を忘れずに元気で働いています。

M16154 星野 明子

勤務先 大友病院：3/11の震災で気仙沼は壊滅的被害を受けましたが、私は自宅も職場も大丈夫でした。市内は津波で流された病院も多く、その分患者数が増え大忙しです。

S54臨床3-2-38 多和田文子 (旧姓：三宅)

勤務先 特別養護老人ホーム つつじ苑 看護室：ナースとして6年目。技師のキャリアを越えました。

S62衛生3-1-48 金丸ユミ子 (旧姓：向)

勤務先 岐阜社会保険病院：30代後半に出産し、保育にめざめ保育士試験を受験しました。あと1教科合格を目指しています。

M17218 木山 文恵

勤務先 (株)メディック 京都ラボ：平成20年5月に高井病院を退職致しまして平成21年12月より、(株)メディック京都ラボ検査室に勤務しております。貴校の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

S55臨床3-2-21 長田 守偉

勤務先 八千代病院：H22年よりME室室長を任されるようになってます。

## S57臨床3-2-61 園部真裕美

勤務先 医療法人社団栄央会 なこそ病院：創立35周年おめでとうございます。こちらの方は、3月11日の地震によりライフラインが途切れどうなる事かと思いましたが今は元に戻り、仕事ができる喜びを味わっています。

## S63衛生3-2-37 山根修一

勤務先 岩手県立宮古病院：東日本大震災で自宅他車など流失しましたが、家族は何とか無事救助されました。毎日復興に向け努力している日々を送っています。岐阜の方にもなかなか行けなくなりました。復興したら必ず遊びに行きます！！

## S54臨床3-2-6 結城千恵美

勤務先 市立伊勢総合病院：卒業後、なかなか同窓会にも出席できずにいますので、同級生にもお会いしたかったので、予定が入っていて出席できず残念です。大学のますますの発展をお祈り致します。

## H6衛生3-1-41 小林美智子（旧姓：松本）

勤務先 (財)日本がん知識普及協会 巡回検診部：子育てが一段落して、十数年ぶりの社会復帰でしたがすぐに採用していただき就職できました。資格をとっておいて良かったと実感するとともに、親身になって指導して下さった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

## M H22年卒業 吉越美里

勤務先 財団法人長野県健康づくり事業団：35周年おめでとうございます。誠に残念ながら仕事の都合で参加することができません。卒業・就職をしてから、あっという間に1年が過ぎました。自分なりに課題が見つかり、仕事にやりがいを感じているところです。1期生としてこれからも頑張っていきたいと思います。

## 同窓会役員名

会 長	R 増田 豊 (国3)
副 会 長	M 伊東明宏 (国9) N・NC・NM 上平公子 (短2)
会 計	R 大塚 誠 (国1)
書 記	M 南 武志 (短19) R 酒向俊行 (短13) N・NC・NM 籠橋真美 (短6)
監 査	M 森 晴雄 (国6) R 奥田大輔 (短12) N・NC・NM 中島章仁 (短8)
広 報	山本哲也 (短R16)・野倉伸夫 (短R18)・林 賢二 (短N8)・杉浦明弘 (短R18)・青山友佳 (短M10)
事務局長	小野木満照 (国R4)

## 岐阜医療科学大学同窓会シンボルマークを募集します！

## 1. 趣旨

岐阜医療科学同窓会(旧岐阜医療技術短期大学同窓会、旧国際医学総合技術学院同窓会)は、平成23年に創立35周年を迎えました。岐阜医療科学大学同窓会では創立35周年を記念し、今後、同窓会をさらに発展させるために使用する岐阜医療科学同窓会のシンボルマークを募集するものです。

## 2. 応募資格

岐阜医療科学大学同窓会会員であれば、どなたでも応募できます。

## 3. 募集期間

平成23年12月31日(土)まで

## 4. シンボルマークの条件

岐阜医療科学大学同窓会の発展に寄与するものであれば、どのようなものでも結構です。

## 5. 応募規定

- ・日本工業規格A4版用紙(白紙)に天地左右3cm以上の余白をとった範囲内にデザイン・着色してください。縦横は自由とし、デザイン上部余白の中央に「上」と記載してください。
- ・デザインは、コンピューターグラフィックソフト又は手書きによるものとします。ただし、大きさは、縦2cm×横2cm程度に縮小した場合でも使用できるものとします。
- ・応募作品は9.応募先あてに、メールで、「氏名」、「郵便番号・住所」、「電話番号」、「電子メールアドレス」、「作品の説明(100文字程度)」、「卒業学科・卒業年度または卒業回生」、「勤務先名」を記入し、作品を添付して送付してください。
- ・応募に要する一切の費用は、応募者の負担とします。

## 6. 応募にあたっての注意事項

- ・入賞した作品の著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む)は、岐阜医療科学大学同窓会に帰属します。
- ・入賞者は、岐阜医療科学大学同窓会の商標の出願・登録をすることを認めることとします。
- ・応募作品は、応募者の自作・未発表で、第三者の著作権等の権利を侵害しないものに限り、なお、この項目に反することが判明した場合には、審査結果発表後であっても賞を取り消すことがあります。
- ・応募作品は返却しません。
- ・応募者の個人情報、許可なく第三者に開示・提供はしません。ただし、入賞者の氏名等はホームページ等において公表します。
- ・入賞作品に対して、専門家によるリ・デザインをほどこす可能性があります。その場合、入賞者に打合せをお願いすることがあります。

## 7. 賞

入賞者(1名)には賞状と副賞(2万円)を贈呈します。

## 8. 審査・発表

- ・応募作品は、岐阜医療科学同窓会役委員会で審査し、入賞作品を選考します。
- ・審査結果については、平成24年1月末頃に決定後、入賞者には直接通知した後に、岐阜医療科学大学同窓会ホームページで公表します。

## 9. 応募先及び問い合わせ先

岐阜医療科学大学同窓会事務局アドレス：jimukyoku@gums-ob.org

担当：同窓会広報(HP・サーバ担当) 杉浦 明弘(R18)

## 平成22年度 事業報告

### ○会議関連

平成22年 4月役員会 平成22年 4月30日(金)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 同窓会助成について
  - 2) 同窓会HPの画像の著作について
  - 3) 三宅先生を囲む会について
  - 4) 代議員について
  - 5) その他
    - ・同窓会助成金運用規程(案)について
    - ・メーリングリストについて
    - ・関市ガイドマップについて
    - ・同窓会旅費規程について
    - ・新旧役員の引継ぎ会について

平成22年 5月役員会 平成22年 5月27日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 三宅先生を囲む会について
  - 2) 会報の発行について
  - 3) 役員、幹事、代議員について
  - 4) 最新の同窓会規約について
  - 5) 幹事会について
  - 6) その他
    - ・母校就職委員会からの地方での就職に関して支援(ホームカミング)の依頼について
    - ・平成21年度決算報告・平成22年度予算案について
    - ・新旧の役員が決定後に引継ぎ会の開催について

平成22年 6月役員会 平成22年 6月30日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 役員・幹事・代議員の選出について
  - 2) 本学軟式野球部助成について
  - 3) 就職に関する同窓会としての協力について本学からの提案について
  - 4) 三宅先生を囲む会について

平成22年 7月21日 幹事会及び代議員会  
岐阜医療科学大学 3号館 3402教室

- 会次第
- 1 会長挨拶
  - 2 議題
    - 1) 平成21年度事業報告
    - 2) 平成21年度決算報告並びに監査報告
    - 3) 平成22年度事業計画案
    - 4) 平成22年度予算案
    - 5) 平成22年・23年度役員選出
    - 6) その他

平成22年 8月役員会 平成22年 8月22日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 第1回議事録並びに会議資料について
  - 2) 代議員について
  - 3) HP掲載内容
  - 4) 第1回幹事会の検討事項

平成22年 9月役員会 平成22年 9月22日(休)  
岐阜グランドホテル

- 議 題
- 1) 新旧役員の引継ぎについて
  - 2) 慶弔規程および同窓会助成金運用規定について

平成22年11月役員会 平成22年11月17日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 三宅先生を囲む会への同窓会助成について
  - 2) 第17回岐阜医療科学大学同門会への助成について
  - 3) 第5回岐医祭の報告について
  - 4) その他
    - ・図書報告
    - ・助成金規約の編集
    - ・M科代議員辞退希望者について

平成22年12月役員会 平成22年12月15日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 交通費などの手当に関して
  - 2) 第17回岐阜医療科学大学同門会への助成について
  - 3) HPに関して
  - 4) 同窓会周年記念事業に関して
  - 5) 三宅先生を囲む会に関する助成について
  - 6) 卒業記念品について

平成23年 1月役員会 平成23年01月26日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 福井県にて同門会の開催について
  - 2) 国家試験の助成について
  - 3) 同窓会35周年記念事業に関して
  - 4) 機関紙の発行について
  - 5) 卒業記念品について

平成23年 3月役員会 平成23年03月23日(休)  
岐阜医療科学大学 5号館 5201教室

- 議 題
- 1) 母校卒業式について
  - 2) 機関紙の発行について
  - 3) 本会と本学教員との交流について
  - 4) 受験生向け新聞への投稿依頼について
  - 5) 東北地方太平洋沖地震関連(義援金など)

### ○活動関連

・母校への図書寄贈

平成22年度分として

衛生技術学科	15冊	117,805円
放射線技術学科	23冊	112,219円
看護学科	35冊	114,531円

母校へ図書を寄贈。

・第5回岐医祭への参加  
同窓会よりパンフレット及び粗品(携帯クリーナー)を配布。

・国家試験会場での副食配布

衛生技術学科	110名	33,000円
放射線技術学科	100名	30,000円
看護学科	75名	22,500円
助産専攻科	15名	4,500円

試験会場にて副食を配布。

・平成22年度卒業式  
平成23年 3月15日(火)に母校卒業式が行われ、本会より増田会長が参加。  
また卒業記念品として「岐阜医療科学大学同窓会」と名入れた関の名産品『ハサミおよび爪切り』を本年度卒業生に配布。

## 平成23年度 事業計画

- 1) 同窓会創立35周年記念事業
- 2) 会報(群青の風)の発行
- 3) 同窓会開催助成
- 4) 岐阜医療科学大学祭の協力・支援
- 5) 図書館への書籍寄贈
- 6) 国家試験の副食等の助成
- 7) 卒業記念品の贈呈
- 8) ホームページの運用
- 9) その他

平成22年度決算報告及び平成23年度予算

項目		平成22年度予算	備考	平成22年度決算	備考	平成23年度予算	備考
収入の部	繰越金						
	手持現金	239,907		239,907		299,821	
	普通預金	2,118,704		2,118,704		4,327,379	
	定期預金	18,407,516		18,407,516		18,438,748	
	会費	4,500,000		3,645,000	243名	3,600,000	15000円*240人
	雑収入	0		0		0	
	寄付金	0		0		0	
	定期利息	10,000		31,232	※定期利息 31,232円	20,000	
普通利息			1,045	※366円、365円 314円(積立分)	700		
合計	25,276,127		24,443,404		26,686,648		
支出の部	活動費	500,000		386,328		600,000	
	会議費	300,000		108,450		300,000	
	交通費	300,000		160,260		300,000	
	慶弔費	50,000		0		50,000	
	通信費	800,000		126,890		1,500,000	機関誌・薬書等
	備品費	100,000		0		100,000	
	消耗品費	50,000		16,193		50,000	
	助成費	600,000		579,335		800,000	
	特別費	200,000		0		1,500,000	35周年事業
	渉外費	50,000		0		100,000	
	予備費	200,000		0		200,000	
	定期預金	18,400,000		18,438,748		18,470,000	
	普通預金	3,426,127		4,327,379		2,416,648	
	手持現金	300,000		299,821		300,000	
合計	25,276,127		24,443,404		26,686,648		

※周年事業等を順調に行うため、科目による支出が超えた場合、科目間の流用を認める

変更届

勤務先・住所等を変更した人は、卒業科・氏名を添え、早急に変更点を当会事務局までメール、郵便にてお知らせ下さい。

〒501-3290 関市市平賀字長峰795-1

e-meil : jimukyoku@gums-ob.org

M・R・N・NC・NM・PM科 \_\_\_\_\_年度卒業

ご芳名 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_

現住所 〒 \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

メッセージ（近況報告など）

編集後記

このたびは長らく休止しておりました「群青の風」を復活、発刊することが出来ました。休止の間に母校も四年制大学

と変わり、同窓会にもホームページ設立など大きな変化が多数ありました。その中で、同窓生の方々に同門・同級生との同窓会を復活に行って頂けるよう、助成規約を作りま

したので、ぜひご利用下さい。今後よりよい同窓会にしていくため、活動を進めて参りますので、みなさまのご意見等なんでもよろしいのでお申し出頂きたいと思えます。

※同窓会35周年記念祝賀会 R科 会員欠席者からのメッセージは、次号に掲載します。